

インターネット(遮)断
ミャンマー編

JANOG48 Meeting Day3

2021-07-16

佐々木 健

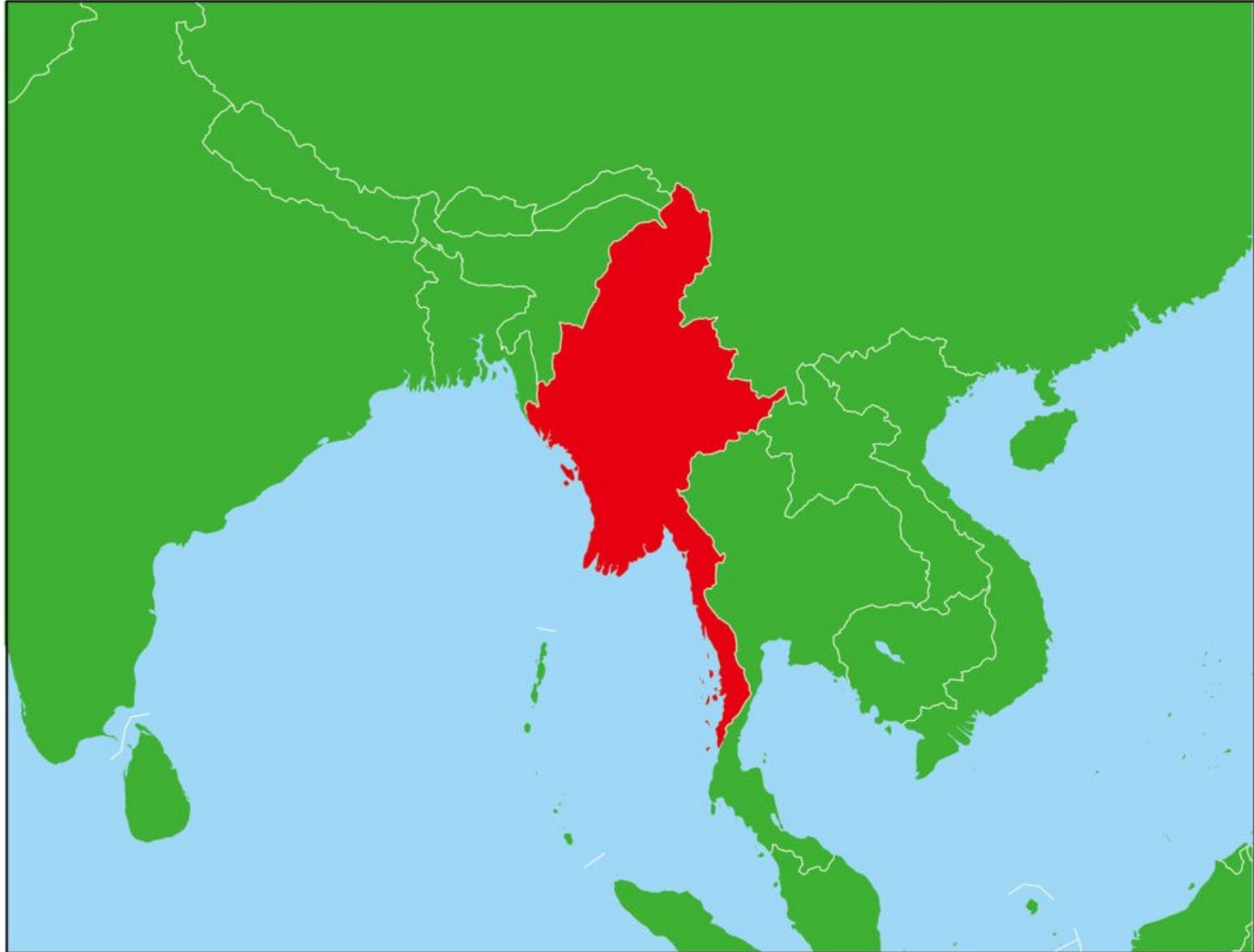
ミャンマーでの話をします



注意

- 個人の立場で話します
- インターネットのユーザーとして経験したことを話します

ミャンマーの場所



ミャンマーはどんな国か(個人の意見)

- 歴史ある国、観光できる遺跡が多い
- 若者が多い、平均年齢25歳
 - ▷ そして若者達はとても優秀
- 勤勉で真面目
- 助け合いの精神
 - ▷ 世界寄付指数世界一
- すごい速度で経済発展
 - ▷ 明治維新と高度経済成長とバブルが一緒に来た感じ
 - ▷ 普通預金の年利8%

ミャンマーにおけるインターネット

- 2011年に民政移管
 - ▷ 通信環境の劇的な進展
 - ✓ スマホ普及率110%
- スマホ端末はAndroidが主流
 - ▷ 中国製の端末が多い
 - ▷ iPhoneを使っているのはお金持ち？
- 固定回線(Wi-Fi)のサービスもある
 - ▷ Free Wi-Fi Spotはそれなりに充実
 - ▷ 一般家庭への普及率は高くはなさそう

ミャンマーでのグローバルアプリ

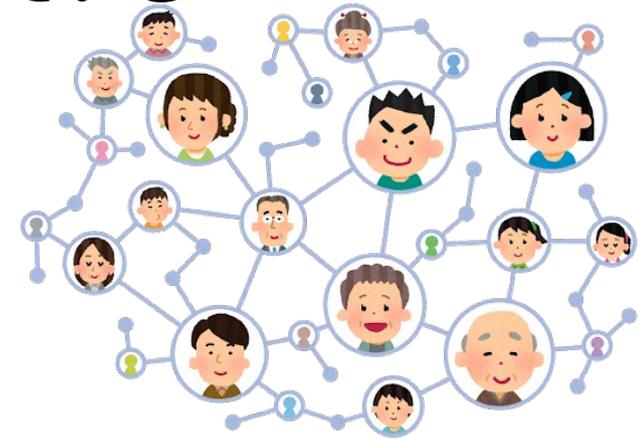
- SNSはFacebookが主流

- ▶ ほとんどの人がFacebookアカウントを持っている

- ✓ 若者はInstagramを活用

- インスタ映えするスポットでは自撮りしまくっている
- 楽しそうな写真が沢山上がっている

- ✓ Twitterはヘビーユーザー？向け



- Googleのアプリケーションもみんな使っている

- ▶ Google翻訳はとても便利

- ✓ ただしカメラ翻訳はビルマ語は未対応

- 通話、コミュニケーション用アプリもみんな使っている

- ▶ WhatsApp、Viber、LINE、WeChat

沢山のローカル対応サービス

- 配車アプリ Grab

- ▷ Uberと同じようなアプリ
- ▷ 移動はこれでわりとどこにでもいける

- 銀行アプリ

- ▷ 入出金、スマホのチャージ、等々様々なことができる

- 店舗ウェブサイト

- ▷ セール情報掲載
- ▷ Facebookページ等での発信も盛ん



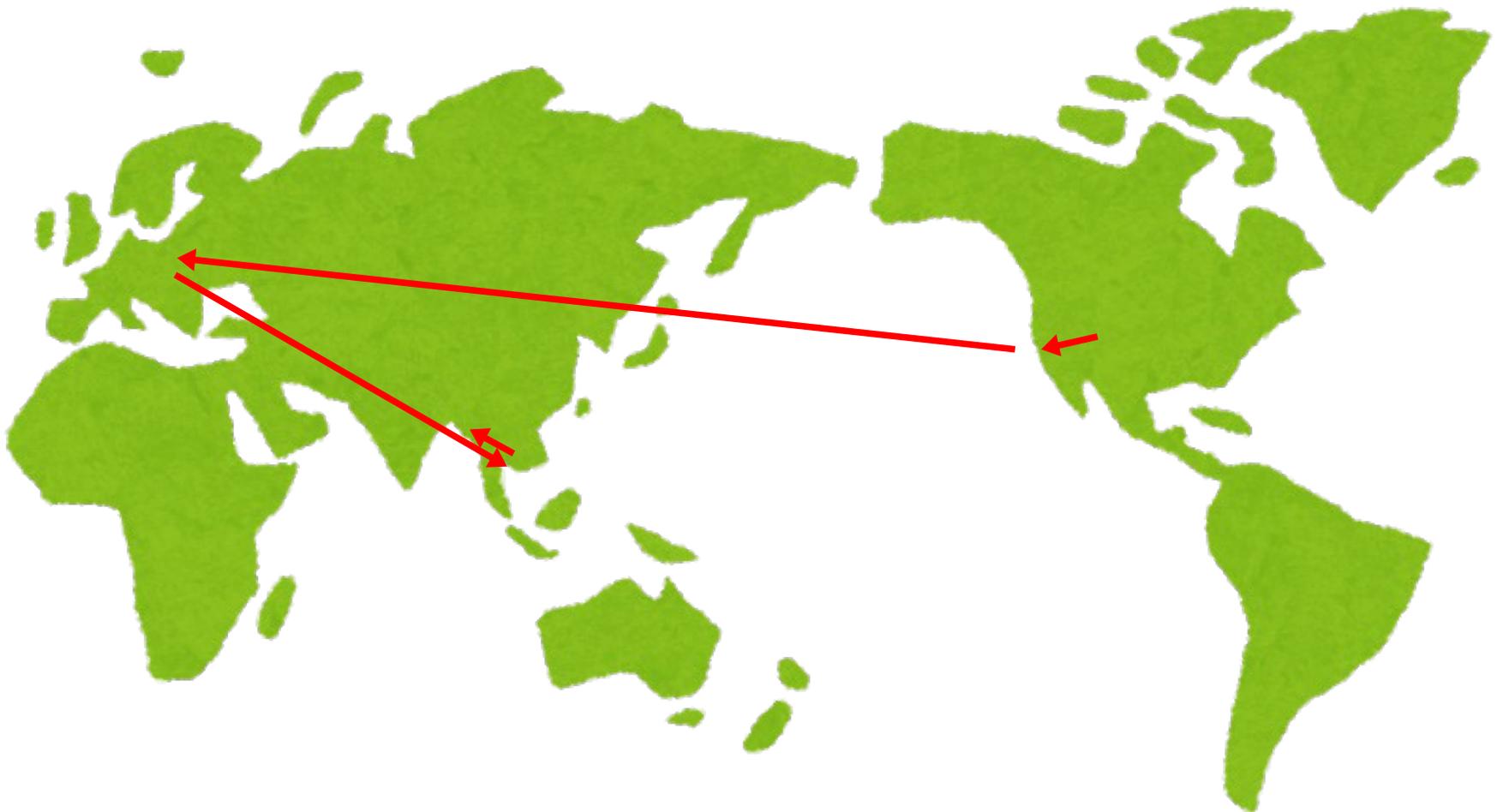
Covid-19でも活用されたサービス

- 2020年9月～ ロックダウン
- 沢山あるフードデリバリーサービス
 - ▷ GrabFood、foodpanda、Hi-So、Food2U、Door2Door
- ウェブ通販
 - ▷ Shop.com.mm、SGshop Myanmar



海外通販も利用可能

- アメリカのAmazon.comからNintendo Switchを購入
 - ▷ 配送経路: ラスベガス→ロサンゼルス→ライプツィヒ→バンコク→ヤンゴン



配送業者



インターネットサービスの活用事例



僧衣
ネット通販で購入



鸚鵡のおもちゃ
ネット通販で購入



USB充電バリカン
ネット通販で購入



豎琴(サウン・ガウ)
配車アプリ(Grab)で
ショッピングモールに
行ってお買い物

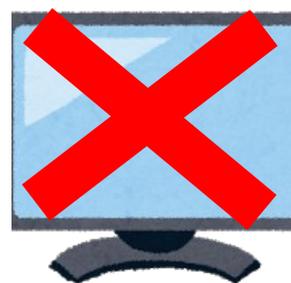
あとはInstagramに投稿するだけ

- と思っていた
- 2021年2月1日に政変発生
- 投稿できるような空気感ではなくなってしまう



2021年2月1日

- 朝起きたらレジデンス付属のWi-Fiネットワークが停止
 - ▷ 別で引いていた専用線経由ではインターネット接続可能
 - ▷ 昼頃に復旧
- 携帯キャリアも利用不能
 - ▷ 昼頃に復旧
- 欧米系のテレビも見れなくなる
- ATMから現金が引き出せなくなる



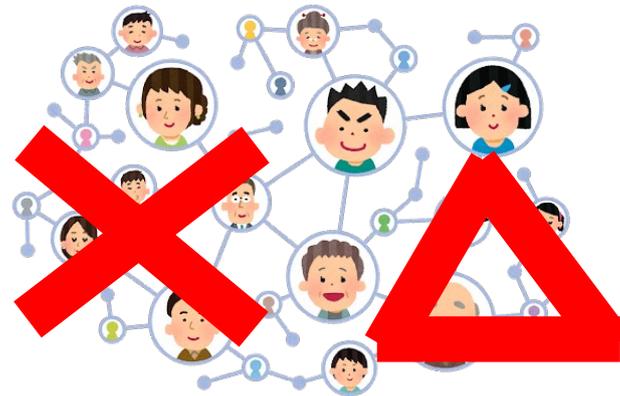
2021年2月2日

- 携帯キャリアが利用不能
 - ▷ 昼頃に復旧



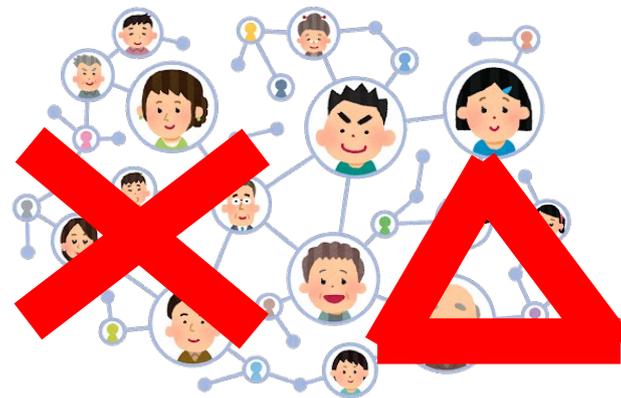
2021年2月4日

- 携帯キャリアが利用不能
 - ▷ 午後から継がるようになった
- Facebookに接続できなくなった
 - ▷ 海外のVPN経由では接続可能
 - ▷ ミャンマーの人もFacebookへの投稿を継続



2021年2月5日

- 携帯キャリアは終日利用不能
- Facebookへの接続もできないまま
 - ▷ 海外のVPN経由では接続可能
 - ▷ ミャンマーの人もFacebookへの投稿を継続



2021年2月6日(土)

- 政変後の最初の週末、最初の大規模デモ
- 携帯キャリアは終日利用不能
- 専用線接続も停止、インターネットに完全にアクセスできなくなる
- ATMも停止



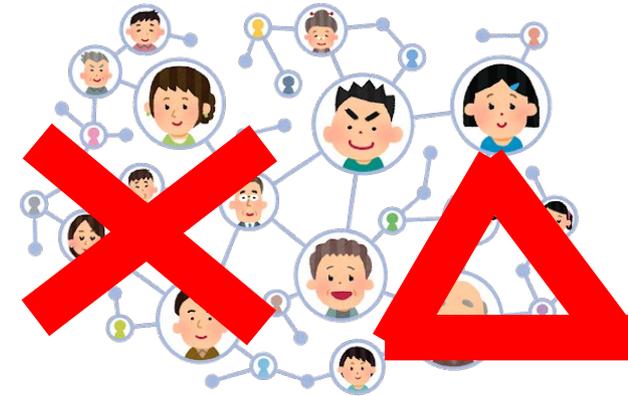
2021年2月7日(日)

- 大規模デモ2日目
- 携帯キャリアは前日から利用不能
 - ▷ 午後3時頃に復旧
- インターネットアクセスも前日から利用不能
 - ▷ 午後3時頃に復旧



2021年2月8日

- 平日になっただけでデモ活動は継続中
- インターネット接続は復旧
- SNS等への接続が制限される
 - ▷ Facebook、Instagram、Twitterへの接続はできない
 - ▷ 海外のニュースサイトへも接続できない
 - ▷ ただしVPN接続で海外から接続すればSNSも利用可能
 - ✓ ミャンマーの人々は継続的にFacebookに投稿
 - 政変前は明るい投稿が多かったが、この頃から暗めの投稿が多くなる。



2021年2月14日(日)

- 2/14から2週間インターネットを止める、という連絡が回ってきたが、停止はしなかった
- ただ、早朝1時から9時までは停止する、という連絡が回ってきて、その日の深夜はインターネットがまったく使えなくなった
 - この日から毎晩インターネットが停止するようになった



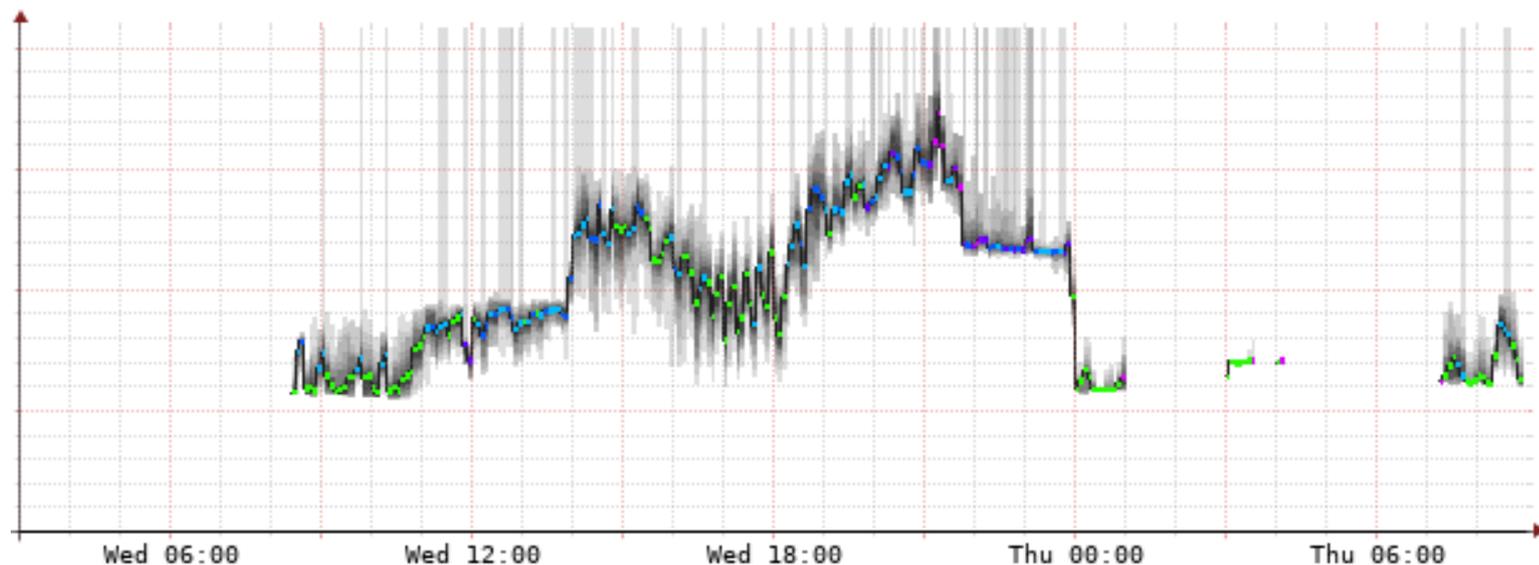
2021年2月22日

- 大規模デモ活動
- インターネット接続がこの日から異常に遅くなる
 - ▷ 10KByte/s ぐらいの接続しか出ていない状態
- 12時までインターネットを止める、と言われていたけど、いつも通り9時前に接続回復



2021年2月25日

- インターネット回線の遅さが解消？
 - ▷ 使いものにならない状態からは復旧
 - ▷ 夜間に一時的に接続が復旧したりしていた
 - ✓ なんらかのメンテナンスが終了した？



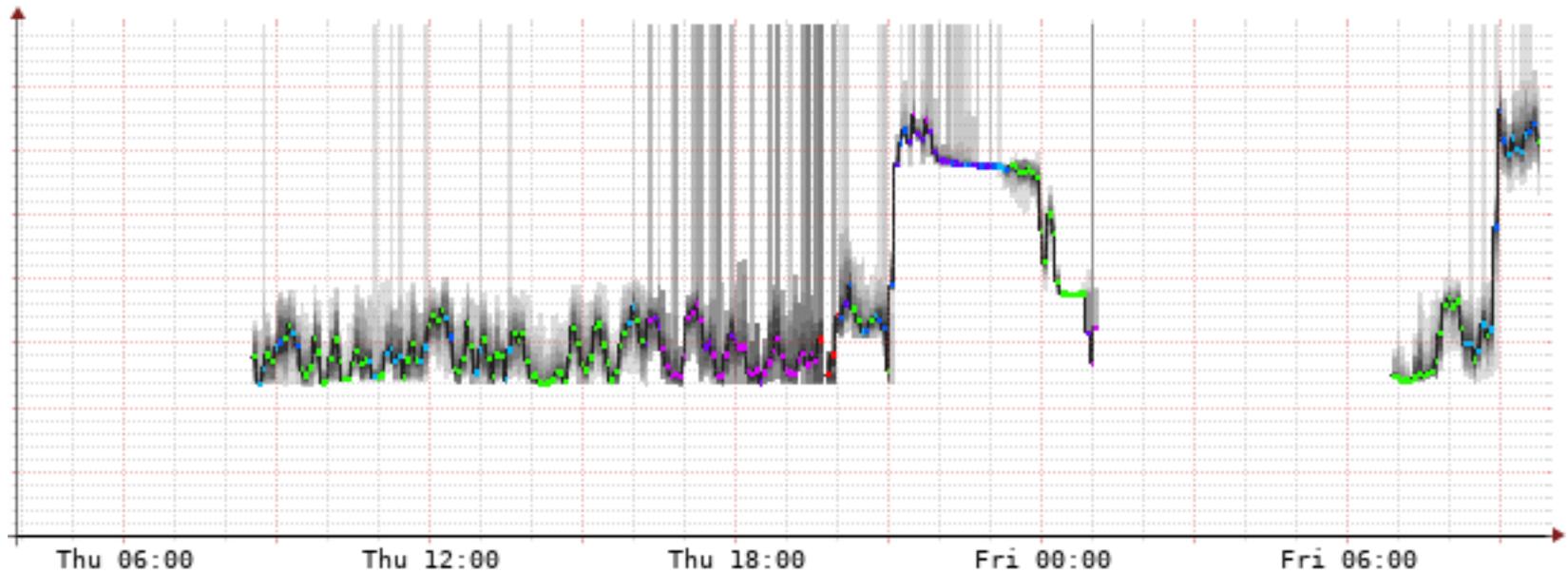
2021年3月9、10、11日

- なぜか9日は夜間もインターネットは停止されなかった
- 10日は停止はあったものの停止時間が短くなっていった
- このまま夜間停止はしなくなるのか？と思ったが、11日からはまた元のように1時から9時まで停止する状況に戻ってしまう



2021年3月12日

- 遅延がひどく、速度もでないような状況になる
 - ▷ なんらかのメンテナンス？



2021年3月15日

- 携帯キャリアのデータ通信が完全に使えなくなる
 - ▷ 通話とSMSだけは利用できる
- ATMも利用できなくなる
 - ▷ 携帯データ通信を利用している？



2021年3月19日

- ミャンマーから出国
- 空港でも朝はインターネットが使える状態ではなかった
 - ▷ チェックインシステムが使えず、搭乗手続きに時間がかかった
 - ▷ ラウンジでも利用ができない状況
 - ▷ 離陸後の機内Wi-Fiに繋がったときの安心感!!



ミャンマー人達の対抗手段

- SNSへ接続できない
 - ▷ 別のSNSを使う
 - ✓ Facebookが使えなければTwitter等も活用
 - ▷ VPN経由で海外から接続すれば利用可能
- インターネットに接続できない
 - ▷ Bluetoothで情報共有するようなアプリを活用



個人的に思うこと

- 平和な状態に戻って欲しい
- 生き生きとした幸せなSNS投稿ができるようになって欲しい
- インターネットに接続できない、というのは本当に絶望感しかない
 - ▷ そういう事態にならないように我々も少しだけ考えたほうが良いのかもしれない

